中学歴史プリント（書き取り）
大正時代 No.19

名前

得点 ／21

1. ロシア革命を主導し、世界初の社会主義政権を打ち立てた指導者は誰？
2. 米騒動が全国的に広がった結果、辞職に追い込まれた当時の内閣を何という？
3. 1919年、日本の植民地支配に対して朝鮮半島全域で起こった大規模な独立運動を何という？
4. ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？
5. 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？
6. 雑誌『青鞜』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？
7. シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？
8. すべての民族が自らの政治的立場を自分たちで決定すべきだとする、ウィルソンが掲げた原則を何という？
9. 1918年、ロシアで起きた社会主義革命に干渉する目的で、日本を含む列強が軍隊を派遣したことを何という？
10. 1911年、女性の地位向上と自由を求めて結成された文芸結社の中心人物は誰？
11. 1918年に物価高騰に苦しむ富山県の主婦らを中心に始まった、全国的な暴動を何という？
12. 新聞やラジオ、雑誌のように、情報を多くの人々に伝える手段を何という？
13. 平民宰相の原敬が、首相就任時に持っていた公的な身分は？
14. 第一次世界大戦後に提唱された民族自決の原則の影響を受け、1919年に朝鮮で発生した大規模な独立運動を何という？
15. 1918年に米価が急騰し、大規模な暴動が発生した原因となった、日本が軍隊を海外へ派遣した出来事を何という？
16. 大正時代、平塚らいてうが先導した、女性の社会的地位の向上と性差による差別からの解放を目指す運動を何という？
17. 日英同盟の解消と同時に太平洋地域の安全保障を目的に結ばれた条約を何という？
18. 1922年の全国水平社結成時に中心的な役割を果たした人物は誰？
19. 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？
20. 第一次世界大戦末期の1918年に、アメリカ大統領が発表した平和原則として提案された14項目からなる構想を何という？
21. 第一次世界大戦後、イギリスの植民地支配に対して非暴力・不服従の独立運動が起こった国はどこ？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「大正時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.19 大正時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	レーニンは、革命勢力であるボルシェビキを率いて、1917年に「パンと土地と平和」というスローガンを掲げて革命を成功させました。	レーニン	□
2	寺内正毅内閣はこの混乱を抑えることができず、最終的に責任をとって総辞職しました。	寺内正毅内閣	□
3	1919年3月1日、朝鮮の独立を求める宣言書が発表されたのを機に、京城から全土へとデモが拡大しました。	三・一独立運動	□
4	1930年、ガンディーは数百キロの道のりを歩いて海岸まで行き、自ら海水を煮て塩を作る「塩の行進」を行いました。	塩の行進	□
5	生存権とは、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送る権利のことです。	生存権	□
6	平塚らいてうが『青鞜』創刊号に寄せた宣言文で、「元始、女性は実に太陽であった。	太陽	□
7	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬く間に全国へと広がりました。	米騒動	□
8	アメリカのウィルソン大統領が十四か条の平和原則の中で提唱しました。	民族自決	□
9	1918年、日本はアメリカの呼びかけに応じる形で、チェコスロバキア軍の救出などを名目に軍隊をシベリアへ派遣しました。	シベリア出兵	□
10	平塚らいてうは、1911年に女性だけの文芸雑誌『青鞜』を創刊し、青鞜社を結成しました。	平塚らいてう	□
11	1918年、富山県の漁村の主婦たちが米の安売りを求めて運動を起こしました。	米騒動	□
12	マスメディアの発展は「情報の大衆化」を促しました。	マスメディア	□
13	原敬は、爵位を持たない一般国民出身の衆議院議員でありながら首相の座に就きました。	衆議院議員	□
14	これは「三・一独立運動」と呼ばれ、日本側は警察や軍隊を出動させて武力で鎮圧しました。	三・一独立運動	□
15	日本は米の物資輸送などの準備を急いだため、国内の商人たちが米の買い占めを行い、価格が急騰しました。	シベリア出兵	□
16	平塚らいてうは、文学活動である『青鞜』から出発し、やがて具体的な社会改革を目指すようになります。	女性解放運動	□
17	この条約は、日本、アメリカ、イギリス、フランスの4カ国が、太平洋における互いの領土や権益を尊重し、紛争が起きた場合は協議を行うことを定めたものです。	四カ国条約	□
18	西光万吉は、1922年に京都市で開かれた全国水平社の結成大会において指導的役割を果たしました。	西光万吉	□
19	当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。	女性参政権運動	□
20	1918年、アメリカ合衆国のウィルソン大統領は、平和の維持には秘密外交の廃止や軍備縮小、国際的な協調が必要であるとし、14項目からなる平和の原則を発表しました。	十四か条の平和原則	□
21	インドでは、ガンディーが指導者となり、武力を使わずに抵抗する「非暴力・不服従運動」を展開しました。	インド	□

言えなかった用語ノート

いちごドリル プリント